

消化器外科 I に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 膵切除術の質管理-膵切研究会発 bench mark study-（後ろ向き研究）

[研究機関] 北海道大学病院 消化器外科 I

[研究責任者] 武富 紹信 北海道大学病院 消化器外科 I 教授

[研究の目的]

多施設からデータを集積して、高難度手術であり術後合併症の多い膵切除術の現状を把握する。合併症に影響を与える因子を抽出して将来的に各施設で介入できるようなシステムを作成し、安全で質の高い膵切除術を提供することを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2006年、2010年、2014年の1月1日から12月31日までの間に消化器外科 I で膵切除術を受けられた方。

●利用するカルテ情報

- 手術情報：性別、年齢、BMI、術前併存疾患、ステロイド使用有無、ASA分類、疾患（膵癌・慢性膵炎・その他）、胆道ドレナージ有無/方法、術前治療有無（放射線付加の有無）、アルブミン値、ヘマトクリット値
- 手術情報：緊急入院、腹腔鏡手術、血管合併切除、大腸合併切除、輸血、手術時間、出血量、ドレーン本数、腹腔洗浄量
- 周術期管理情報：抗菌剤開始時期/期間/抜去日、経鼻胃管抜去日、ドレーン抜去日、食事開始日、退院日、術後在院日数
- 術後合併症：90日死亡/合併症、90日再入院、再手術、外科手術部位感染症、膵瘻、胃内容排泄遅延、腹腔内膿瘍、出血性合併症、肺炎、心血管系合併症、肺塞栓、敗血症
- 入院費情報

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定で

きる個人情報を利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡
ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科 I 担当医師 敦賀 陽介

電話 011-706-5927 FAX 011-717-7515